

平成15年度介護支援専門員の実態に かかる全国調査結果（中間報告）

— 介護支援専門員の質の向上に向けた現状と課題の把握 —

平成16年2月19日

全国介護支援専門員連絡協議会

目 次

第1章 調査結果概要

1	調査目的	1
2	調査方法及び内容	1
3	回収結果	1
4	調査実施都道府県	1

第2章 介護支援専門員実態調査結果（単純集計）

1	介護支援専門員の男女比	2
2	介護支援専門員の年齢	2
3	介護支援専門員の経験年数	2
4	介護支援専門員になる前の勤務先	3
5	介護支援専門員が持っている資格	3
6	介護支援専門員の雇用形態	3
7	介護支援専門員の兼務実態	4
8	事業所の総利用者数	4
9	1人の介護支援専門員の担当者数	4
10	介護報酬を請求した件数	5
11	休日出勤の実態	5
12	時間外勤務の実態	5
13	サービス残業の実態	6
14	介護支援専門員の報酬	6
15	報酬への満足度	7
16	希望する報酬額	7
17	居宅介護支援業務の実施状況	8
18	妥当な担当件数	10
19	妥当な報酬額	10
20	居宅介護支援業務の重要な項目	11
21	不正請求につながる不適切な指示	13
22	ケアプラン作成における不適切な指示	13
23	管理者の介護支援専門員の資格	13
24	事業所の独立	14
25	介護支援専門員としてのやりがい	14
26	現在の悩み	15

第3章 介護支援専門員の声

1	事業所の独立に関する意見	16
2	ケアマネジメントの質を高めるための意見	57

資料

1	平成15年度 介護支援専門員（居宅）全国調査票	105
2	調査研究委員会委員名簿	113